

## 次世代グローバル700cc エンジン | エンジンの特徴

### ①シリンダー前傾角 62° (車両搭載角)、水冷・OHC・直列 2 気筒・270° 位相クランクによる不等間隔爆発

今回、エンジンを開発するにあたり、開発チームの「中間排気量クラスのオートバイとして、絶対性能ではなく、低・中速トルクの力強く味わい深い特性を気負わずに堪能できるエンジン」を開発したいとの思いから、

### 成熟した走りのテイストを追求しつつ、軽量・コンパクトなエンジンを目指す

というコンセプトを設定し、これまでにない新感覚の乗り味を提案するとともに、「世界最高水準の環境性能を持つ低燃費でコンパクトなエンジン」の実現を目指しました。

その「成熟した走りのテイスト」を表現するため、基本レイアウトの議論から開発をスタートさせました。具体的には、排気量、気筒数(単気筒～4 気筒)、エンジン形式(直列、V 型、水平対向/OHC、DOHC)、さらに balancer (1 次～2 次 balancer、カップリング balancer) に至るまで、欲しいテイストを得るための最適なエンジンはいかなるものか? を徹底的に議論しました。その結果このテイストを実現する最適なエンジンは 700cc の 62° 前傾(車両搭載角)した、水冷・OHC・直列 2 気筒という結論に至りました。

### ■次世代グローバル700cc エンジン カットモデル

